

1. 平成29年第1回定例会議案について

(1) 議案の内訳

・ 条例の新規制定について	1 件
・ 条例の一部改正等について	9 件
・ 平成28年度補正予算	9 件
・ 平成29年度予算	10 件
・ 字の区域の設定について	1 件
・ 市道路線の認定及び変更について	2 件
・ 公の施設の広域利用に関する協議について	1 件
合 計	33 件

(2) 議案の概要

- ① 議案第2号「小美玉市工場立地法準則条例」の制定については、本市への工場誘致を促進するため、工場立地法で定められている敷地面積に対する緑地面積割合等の規制緩和を図る条例を、新たに制定するものです。
- ② 議案第3号「小美玉市公(おおやけ)の施設の指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例」については、指定管理者による協定の締結事項等について、明確化を図るため、所要の整理を行うものです。
- ③ 議案第4号「小美玉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例」については、職員の休暇等に関し、拡充を図るため関係条例の整理を行うものです。
- ④ 議案第5号「小美玉市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例」については、特別職及び職員の旅費に関し、内国旅行の日当支給の取り扱いを改正するため、関係条例の整理を行うものです。
- ⑤ 議案第6号「小美玉市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」については、職員の特殊勤務手当の支給に関し、消防業務に従事した場合における手当の一部を改正するものです。
- ⑥ 議案第7号から第9号までの「小美玉市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」についてですが、議案第7号については、職員のストレスチェックの実施に伴い、「産業医」の報酬について改正するものです。
- ⑦ 議案第8号については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置されている「小美玉市学校運営協議会」の委員報酬等について規定するため、改正するものです。
- ⑧ 議案第9号については、「農業委員会等に関する法律」第6条第2項に係る農業委員等が実施した事務に対し、事業実績に応じた農地利用最適化交付金が交付されることに伴い、報酬及び費用弁償の額を定めるため、改正するものです。
- ⑨ 議案第10号「小美玉市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例」については、重要な資産の取得及び処分に関する規定を、地方公営企業法施行令に準じた額に改正するものです。

- ⑩ 議案第11号「旧美野里町障害者住宅整備資金貸付条例の規定に基づく貸付資金の経過措置に関する条例を廃止する条例」につきましては、当該債務者の償還完了に伴い、本条例を廃止するものです。
- ⑪ 議案第12号「平成28年度小美玉市一般会計補正予算（第8号）」については、歳入歳出それぞれ3億2,027万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を236億6,548万3千円として提案するものです。今回の補正ですが、決算見込額に応じた補正が主なものとなっております。
- ⑫ 議案第13号「平成28年度小美玉市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）」については、事業勘定で、歳入歳出それぞれ7,078万円を減額し、歳入歳出予算の総額を69億3,929万5千円として提案するものです。また、診療施設勘定 白河診療所については、歳入歳出それぞれ399万円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億4,937万1千円として提案するものです。
- ⑬ 議案第14号「平成28年度小美玉市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第3号）」です。歳入歳出それぞれ883万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億5,884万9千円として提案するものです。
- ⑭ 議案第15号「平成28年度小美玉市下水道事業特別会計補正予算（第4号）」です。歳入歳出それぞれ6,904万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を15億4,582万4千円として提案するものです。
- ⑮ 議案第16号「平成28年度小美玉市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）」です。歳入歳出それぞれ22万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を7億4,421万8千円として提案するものです。
- ⑯ 議案第17号「平成28年度小美玉市戸別浄化槽事業特別会計補正予算（第3号）」です。歳入歳出それぞれ2,892万6千円を減額し、歳入歳出予算の総額を、5,289万6千円として提案するものです。
- ⑰ 議案第18号「平成28年度小美玉市霊園事業特別会計補正予算（第2号）」です。歳入歳出それぞれ170万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を3,827万2千円として提案するものです。
- ⑱ 議案第19号「平成28年度小美玉市介護保険特別会計補正予算（第3号）」については、介護保険事業勘定において、歳入歳出それぞれ6,401万2千円を増額し、歳入歳出予算の総額を36億1,254万1千円として提案するものです。
- ⑲ 議案第20号「平成28年度小美玉市水道事業会計補正予算（第3号）」です。第3条予算の収益的支出については、営業費用の浄水及び配水費ならびに、総係費を減額し、補正後の予算額を7億6,461万3千円とし、第4条予算の資本的収入及び支出のうち、収入については、加入金を増額する一方、工事負担金を減額し、補正後の予算額を6,197万9千円として提案するものです。支出については、建設改良費の建設工事費を減額し、補正後の予算額を、5億2,885万5千円として提案するものです。
- ⑳ 議案第21号から議案第30号までは新年度予算です。
- ㉑ 議案第31号「字の区域の設定」につきましては、現在、茨城県が進める茨城空港テクノパーク工業団地造成事業に伴い、事務処理の円滑化を図るため、新たな字名を設定するものです。

- ② 議案第32号「市道路線の認定」については、3路線を認定するものです。「市道美1639号線」については、農道整備工事に伴うもの。「市道美1640号線」については、路線の変更に伴うもの。「市道玉5344号線」については、開発による宅地造成に伴い、寄附を受けたものです
- ③ 議案第33号「市道路線の変更」については、柴高地内の「市道美1492号線」及び川戸地内の「市道小20361号線」の敷地の一部を用途廃止に伴い、各路線の終点位置を変更するものです。
- ④ 議案第34号「公の施設の広域利用に関する協議」については、水戸市を中心とする県央地域9市町村間において、協定対象施設の削除及び変更に伴い、協定書を見直すものです。

◇問い合わせ（議案）

総務部 総務課 庶務係

Tel0299-48-1111（内線1282）

(3) 平成28年度一般会計補正予算

今回の補正予算の内容は、決算見込額に応じた補正が主なものとなっております。

歳入歳出それぞれ3億2,027万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を236億6,548万3千円として提案しております。

(単位：千円)

補正前の額	補正額	計
23,985,756	△320,273	23,665,483

① 補正（歳入）の主な内容

○市税【増額】 397,000千円

市民税及び固定資産税等について決算見込より増額計上。

○民生費国庫負担金【減額】 △46,719千円

子どものための教育・保育給付費負担金等を減額計上。

○総務費国庫補助金【増額】 51,278千円

特定防衛施設周辺整備調整交付金及び再編交付金等を増額計上。

○民生費国庫補助金【減額】 △24,769千円

臨時福祉給付金給付事務費等補助金等を減額計上。

○不動産売払収入【増額】 65,055千円

県道整備に伴う市有地売却等による不動産売払収入を増額計上。

○基金繰入金【減額】 △498,605千円

今回補正による歳入超過分について、財政調整基金繰入金の減額により調整。

○総務債【減額】 △76,700千円

庁舎耐震補強整備事業債及び旧小川総合支所解体事業債等を減額計上。

○合併特例債【減額】 △186,200千円

広域幹線道路整備事業債及び教育施設整備事業債等を減額計上。

② 補正（歳出）の主な内容

○特定防衛施設周辺整備調整交付金事業【増額】 26,255千円（国補）

事業費の支出見込み額に応じ、用地買収費や物件移転補償費等を減額計上、特定防衛施設周辺整備調整交付金の歳入増により、道路整備基金及び公共用バス整備基金の積立金を増額計上。

○再編交付金事業【増額】 22,821千円（国補）

事業費の支出見込み額に応じ、工事請負費等を減額計上、再編交付金の歳入増により、まちづくり基金及び公民館維持管理基金の積立金を増額計上。

○国民健康保険特別会計繰出金【増額】 63,700千円（市単）

国民健康保険特別会計の歳入歳出決算見込みによる補正により、歳入不足を補うため増額計上。

○臨時福祉給付金事業【減額】 △18,000千円（国補）

臨時福祉給付金事業の確定により減額計上。

○保育委託事業【減額】 △137,370千円（国県補）

民間保育所入所児童委託料について、決算見込みにより減額計上。

- 民間保育所補助事業【減額】 △17,355 千円（国県補）
一時預かり事業補助金等について決算見込みにより減額計上。
- 生活保護扶助事業【増額】 18,000 千円（国県補）
生活保護医療扶助費について，決算見込みにより増額計上。
- 予防接種事業【減額】 △18,555 千円（市単）
各種予防接種個別接種委託料について，決算見込みにより減額計上。
- 一般市道・排水整備事業【減額】 △62,740 千円（国補）
国庫補助事業の決算見込みにより，工事請負費等を減額計上。
- 下水道事業特別会計繰出金【減額】 △26,462 千円
下水道事業特別会計の歳入歳出決算見込みによる補正により，歳入超過分について減額計上。
- 中学校建設事業【減額】 △130,000 千円（市単）
旧小川高校改修事業に伴う付帯工事費について，決算見込みにより減額計上。
- 公共施設整備基金費【増額】 65,154 千円（市単）
不動産売払収入分等を公共施設整備基金へ積立てるため増額計上。

(4) 平成 29 年度予算の概要 別添資料 1, 2

本市総合計画後期基本計画の最終年度であり，総仕上げの年ですので，「人が輝く水と緑の交流都市」を実現するため，市民の交流基盤の強化とともに，市の一体化や都市としての機能の向上，活力にあふれた安全安心のまちづくりなど，重点的かつ積極的な予算編成を行いました。

さらに，平成 29 年度は，「小美玉市まち・ひと・しごと創生総合戦略：ダイヤモンドシティ・プロジェクト」の 2 年目であり，ここでの成果は計画の成否を左右する重要なものとなるため，着実に実行するための事業を多数盛り込んでおります。

予算の規模といたしましては，一般会計は，235 億 8,700 万円で，前年度当初予算比 2.4%（5 億 5,200 万円）増となっています。

また，一般会計と特別会計及び企業会計を足した予算総額は 388 億 7,218 万 2 千円となり，前年度当初予算より 1.7% の増となっております。

特別会計は，134 億 4,405 万 4 千円で，前年度当初予算より 0.4% の減であり，一般会計と特別会計を合わせた額は 370 億 3,105 万 4 千円で，前年度当初予算より 1.3% の増です。これに企業会計を足した予算総額は，388 億 7,218 万 2 千円で前年度当初予算より 1.7%（6 億 3,625 万円）増となります。

◇問い合わせ（予算）
企画財政部 財政課 財政係
TEL0299-48-1111（内線 1241・1242）